

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和5年第16週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が340例あり、先週(244例)の約1.4倍であった。2023年の累積報告数は56,476例となった。※詳細は宮崎県新型コロナウイルス感染症特設サイトを御覧ください。

全数報告の感染症(16週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：日本紅斑熱1例。5類感染症：梅毒3例、播種性クリプトコックス症1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	都城	80歳代	男	肺結核	なし
		延岡	70歳代	男	肺結核	咳、痰
		日向	60歳代	女	無症状病原体保有者	なし
4類	日本紅斑熱	高鍋	70歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	梅毒	都城	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹
		延岡	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結
			20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	硬性下疳、梅毒性バラ疹
	播種性クリプトコックス症	宮崎市	20歳代	男	—	発熱、中枢神経系病変、真菌血症

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は703人(定点当たり19.2)で、前週比114%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザ、RSウイルス感染症及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【感染性胃腸炎】

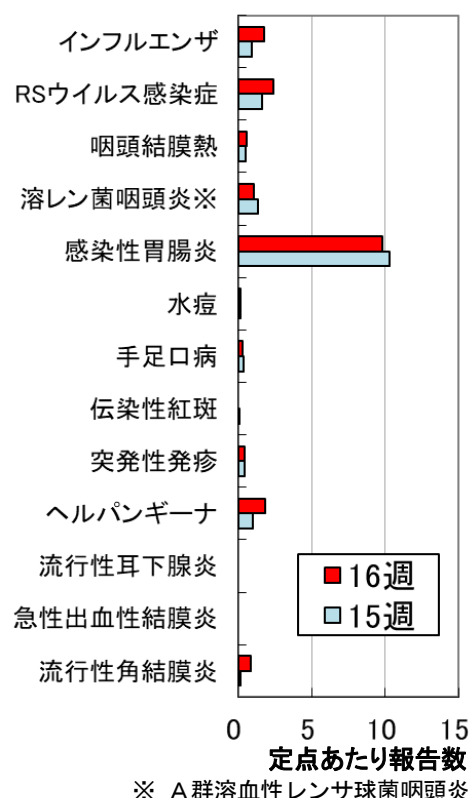
報告数は352人(9.8)で、前週比95%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(6.8)の約1.4倍であった。都城(21.7)、日南(19.0)、中央(18.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から4歳が全体の約6割を占めた。

【ヘルパンギーナ】

報告数は67人(1.9)で、前週比191%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.30)の約6.1倍であった。宮崎市(4.3)、延岡(2.0)、高鍋(1.5)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から4歳が全体の約8割を占めた。

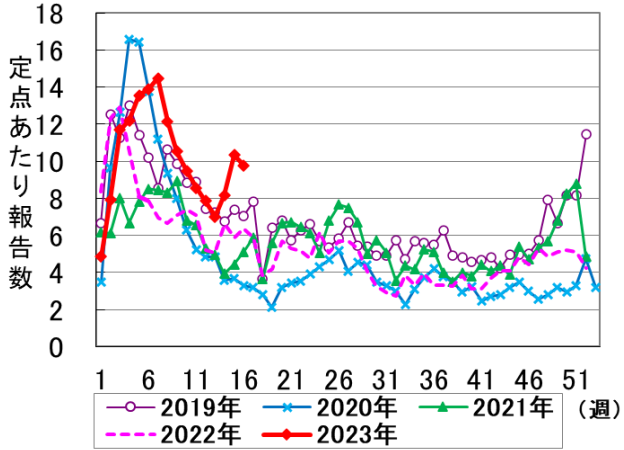
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

《前週との比較》

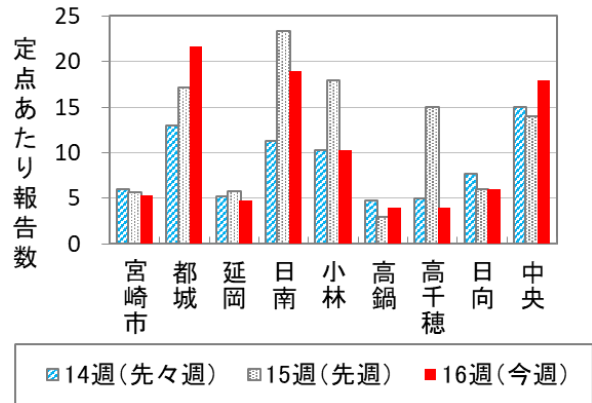


※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

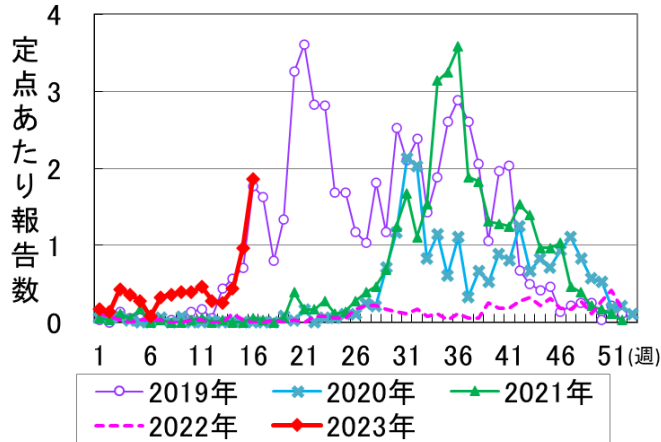
感染性胃腸炎 発生状況



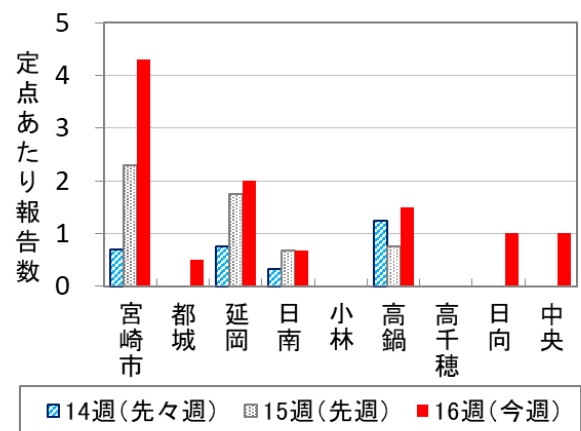
感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	感染性胃腸炎(21.7)
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

※流行警報レベル開始基準値※

・感染性胃腸炎(20)

✚ 全国 2023 年第 15 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	203 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	19 例				
4類感染症	巨型肝炎	15 例	A型肝炎	2 例	サル痘	4 例
	重症熱性血小板減少症候群	5 例	つつが虫病	2 例	デング熱	2 例
	日本紅斑熱	7 例	マラリア	1 例	ライム病	1 例
	レジオネラ症	20 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	29 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	5 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13 例	後天性免疫不全症候群	14 例	ジアルジア症	3 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性肺炎球菌感染症	20 例	水痘(入院例)	2 例
	梅毒	206 例	播種性クリプトコックス症	5 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例
	百日咳	8 例	風しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 105%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

RSウイルス感染症の報告数は2,711人(0.87)で前週比164%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.44)の約2.0倍であった。鹿児島県(4.3)、福井県(3.7)、佐賀県(2.5)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から3歳が全体の約8割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は577人(0.18)で前週比180%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.03)の約6.3倍であった。熊本県(2.7)、長崎県(2.0)、佐賀県(1.2)からの報告が多く、年齢群別では1歳から4歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2023年 第16週(04月17日～04月23日)

疾病名		第15週	第16週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	53	102	55	10	13		1	4		14	5
	定点当り	0.91	1.76	3.44	1.00	1.86	0.00	0.25	0.67	0.00	2.33	2.50
RSウイルス 感染症	報告数	59	86	12	18	6	28		2	1	14	5
	定点当り	1.64	2.39	1.20	3.00	1.50	9.33	0.00	0.50	1.00	3.50	5.00
咽頭結膜熱	報告数	19	21	8	7	1	2	1				2
	定点当り	0.53	0.58	0.80	1.17	0.25	0.67	0.33	0.00	0.00	0.00	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	47	38	9	10	5	9		1		2	2
	定点当り	1.31	1.06	0.90	1.67	1.25	3.00	0.00	0.25	0.00	0.50	2.00
感染性胃腸炎	報告数	372	352	53	130	19	57	31	16	4	24	18
	定点当り	10.33	9.78	5.30	21.67	4.75	19.00	10.33	4.00	4.00	6.00	18.00
水痘	報告数	5	6	3	1	1	1					
	定点当り	0.14	0.17	0.30	0.17	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	12	10	5	3				2			
	定点当り	0.33	0.28	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	3										
	定点当り	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	15	16	5	5	3	1	2				
	定点当り	0.42	0.44	0.50	0.83	0.75	0.33	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	35	67	43	3	8	2		6		4	1
	定点当り	0.97	1.86	4.30	0.50	2.00	0.67	0.00	1.50	0.00	1.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	5	1	3	1						
	定点当り	0.17	0.83	0.33	1.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2023年 第1週～16週)

2類感染症	結核	38例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例	腸チフス	1例
	重症熱性血小板減少症候群	3例	つつが虫病	9例
4類感染症	レジオネラ症	1例	日本紅斑熱	1例(1)
	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
5類感染症	急性弛緩性麻痺	1例	急性脳炎	1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	1例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	55例(3)
	百日咳	3例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例
	新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	56476例(340)	クロイツフェルト・ヤコブ病
			侵襲性肺炎球菌感染症	4例
			播種性クリプトコックス症	2例(1)

()内は今週届出分、再掲